

鉄道歴史パーク in SAIJO

開館 10周年記念 シンポジウム

入場
無料

■全体テーマ

四国新幹線の早期実現に向けて
十河信二先生ゆかりのまちから



■日時 平成29年 11月23日(木・祝)
■会場 西条市総合文化会館 小ホール

開場 13:00

開演 13:30

16:00

■基調講演 第1部 「十河信二なくしてSHINKANSENなし」 ノンフィクション作家 高橋 団吉

■基調講演 第2部 「四国に新幹線を」 四国旅客鉄道株式会社 取締役会長 泉 雅文

■事例紹介 「鉄道を活かしたまちづくり
～鉄道の街にいつを再び～」

新潟市新津鉄道資料館 副館長 水澤 喜代志

■寸劇 ミュージカル
「走れ! 夢の新幹線 バージョン
～キクとシンジの物語～」
脚本・出演 坊っちゃん劇場 ほか

お問い合わせ先

西条市地域振興課 TEL.0897-52-1476

主催／西条市

後援／愛媛新聞社・朝日新聞松山総局・毎日新聞松山支局・読売新聞松山支局・産経新聞松山支局・株式会社交通新聞社
NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・ハートネットワーク・FM愛媛・四国旅客鉄道株式会社
公益財団法人日本ナショナルトラスト・一般財団法人日本宝くじ協会・愛媛県・愛媛県新幹線導入促進期成同盟会・愛媛県教育委員会
西条市教育委員会・西条市文化協会・西条市連合婦人会・西条市連合自治会・西条市観光物産協会・西条商工会議所・周桑商工会
伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫・東予信用金庫・道前会・十河信二を知る会

関連展示

「十河信二研究の発展と成果」

～西条市所蔵資料で見る、
国鉄近代化と新幹線誕生への歩み～

これまで研究や収集を進めてきた西条市の所蔵資料をもとに、十河信二先生が国鉄総裁として先頭に立って実現された国鉄近代化と新幹線誕生の足跡について紹介します。

■展示期間／平成29年9月30日～平成30年1月9日
■場所／十河信二記念館 TEL0897-47-3855
■開館時間／午前9時～午後6時 ■休館日／水曜日 ■入館料／無料

鉄道歴史パーク in SAIJO 開館10周年記念シンポジウム

鉄道歴史パーク in SAIJOが、開館10周年の節目を迎えるにあたり、その記念事業として、「新幹線の生みの親」である十河信二先生の功績を顕彰するとともに、四国における新幹線導入に向けた機運を醸成するために、シンポジウムを行います。



新幹線の生みの親 第4代国鉄総裁 **十河 信二**

明治17年、現在の新居浜市中萩町生まれ。旧西条中学校卒。第2代西条市長を務めた後、国鉄総裁となった十河氏は、熱い情熱と卓越した手腕で「夢の超特急」東海道新幹線計画を実現した。「有法子(成せば成る)」の精神を持ち、明治から昭和にかけ、激動の時代を生き抜いた郷土の偉人。世界に誇る日本の新幹線は、十河氏を始めとする先人達により、国民の利益と繁栄を願って作られた。

■ 基調講演



第1部 「十河信二なくしてSHINKANSENなし」

ノンフィクション作家 **高橋 団吉**

昭和30年生まれ。早稲田大学文学部ロシア文学科卒業。著書に『新幹線を走らせた男 十河信二物語』(デコ)、『新幹線をつくった男 島秀雄物語』(小学館、第二十六回交通図書賞)、『島秀雄の世界旅行1936-1937』(技術評論社、第三十五回交通図書賞)、『新幹線をつくった男 伝説のエンジニア・島秀雄物語』(PHP文庫)ほか。

■ 基調講演



第2部 「四国に新幹線を」

四国旅客鉄道株式会社 取締役会長 **泉 雅文**

昭和27年生まれ。昭和51年日本国有鉄道入社。分割民営化に伴い、昭和62年からJR四国。経営企画室長、取締役財務部長、代表取締役専務総務部長などを歴任し、平成22年から6年間、代表取締役社長を務めた。平成28年6月から現職。

■ 事例紹介



「鉄道を活かしたまちづくり～鉄道の街にいつを再び～」

新潟市新津鉄道資料館 副館長 **水澤 喜代志**

昭和37年生まれ。新津鉄道資料館のリニューアルを通じ新津商店街、地域、鉄道愛好家を巻き込んで鉄道を活かしたまちづくりを提唱し、昭和40年代まで地域の代名詞だった「鉄道の街にいつ」を復活させ、新潟市の新たな魅力づくりへと繋げ全国展開を図っている。

■ 尺劇

ミュージカル バージョン 「走れ！夢の新幹線 ～キクとシンジの物語～」

脚本・出演 **坊っちゃん劇場 ほか**

坊っちゃん劇場は東温市にあるミュージカルの常設劇場で、西条市では平成27年度に新幹線の生みの親と言われた「十河信二」を題材に市民参加型のミュージカルを制作。平成30年にも再演を予定している。

